

青森中央経理専門学校 青森中央文化専門学校  
学校関係者評価委員会 報告書

学校法人青森田中学園  
青森中央経理専門学校  
青森中央文化専門学校  
学校関係者評価委員会

学校法人青森田中学園 青森中央経理専門学校並びに青森中央文化専門学校は平成28年度第1回学校関係者評価委員会を開催いたしましたので報告致します。

●開催日時

平成28年 9月 5日(月) 13:30～14:50

●開催場所

本学園9号館(学術交流会館)3階 934教室

●企業等委員

- 蝦名 幸子 氏 (医療法人白鷗会まちだ内科クリニック 事務長)  
工藤 正之 氏 (青森観光コンベンション協会 青森市観光交流情報センター センター長)  
太田 智三 氏 (青森市横内町内会 町会長)  
樽澤 康太 氏 (株式会社ティエル・マネジメント・青森中央経理専門学校卒業生)  
越田 保博 氏 (青森県アパレル工業会 アパレルコーディネータ)  
栗原 良明 氏 (FPエデュケーションズ青森 代表) 欠席  
熊野 麻美 氏 (株式会社マキムラ ルートファッション事業部・青森中央文化専門学校卒業生) 欠席

●学校側

- 石田 憲久 (学校法人青森田中学園 理事長、青森中央経理専門学校 校長)  
久保 薫 (学校法人青森田中学園 学園長、青森中央文化専門学校 校長)  
齋藤 正彦 (学校法人青森田中学園 総務部長)  
櫻庭 肇 (学校法人青森田中学園 管理部長)  
鈴木 伸吾 (青森中央経理専門学校 主任教諭)  
曾我 武 (青森中央文化専門学校 主任教諭)  
塚本 大広 (青森中央経理専門学校 教諭)  
佐藤 紋子 (青森中央経理専門学校 教諭)  
佐々木 美保子 (青森中央文化専門学校 教諭)  
齋藤 明日香 (青森中央文化専門学校 教諭)

●次第

1. 開会あいさつ

学校法人青森田中学園理事長 青森中央経理専門学校校長 石田 憲久

2. 出席者（委員）紹介

→資料に基づき、出席者を紹介

3. 規定・位置づけ

→資料に基づき、規定・位置づけを確認

4. 平成27年度自己点検評価結果について

→昨年度からの改善点等を中心に説明

○基準1 教育理念・目的・育成人材像等「学校の将来構想を抱いているか」

→平成28年2月29日付け官報において認定を受けた職業実践専門課程の継続に向け進めていく。

○基準3 教育活動

→業界の人材ニーズに対応するべく、実習・演習を増やすなどの柔軟性をもって対応した。

○基準4 教育成果「就職率の向上が図られているか」

→平成28年3月末時点で就職率は100%であった。

○基準4 教育成果「退学率の低減が図られているか」

→平成27年度の退学者は青森中央文化専門学校が0名、青森中央経理専門学校が3名であった。

○基準6 教育環境「施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか」

→パソコン設備を一新し、最新バージョンのOSを導入したパソコン設備に変更した。

5. 質疑応答・意見交換

→委員の皆様から自己点検・評価報告書に対する質問・意見等を頂く

委員からの質問・意見等	質問・意見等に対する回答
・重点目標4 就職率100%であることや、在学していた時よりも実習・演習が増えている事はとても良いので、今後も継続してもらいたい。	・これからも継続していけるように努めていく。
・職業実践専門課程の認定を受けた事は素晴らしい。これからも歴史を創って行ってもらいたい。	・委員の皆様のご協力も賜りながら、これからも努めていく。

<p>・地元で育てた人材を地元就職させることが理想。地元への就職につながる講師や実習先との連携が必要。地道に活動している方々と協力するのも良いのではないか。特徴のある学校づくりをして欲しい。“キャリア支援”にも6つの段階があるので、内面的な指導をもっとして欲しい。高校生だけでなく、専門分野に興味を持つ人をターゲットにした生涯学習的なものを視野に入れても良いのではないか。良いものを見せて良いものを作る事が大事。</p>	<p>・地元の就職につながる企業等の連携はとても大事な部分だと考えているため、一社でも多くの企業等と連携できるよう努めていく。</p>
<p>・青森中央文化専門学校について、卒業生が現状どのような活躍をしているのか、在校生の耳には入っているのか？</p>	<p>・授業に卒業生をゲストティーチャートして迎え、どのような仕事をしているのかを話してもらうなど、直接アドバイスをもらう機会を作っている。</p>
<p>・有名になった卒業生はいるのか？</p>	<p>・デザイナーになった卒業生は知っている限りではない。表に出ない職業も多いので無名ですが、企業の商品企画として活躍している卒業生はいる。</p>
<p>・青森中央経理専門学校について、薬局は人材が不足しており、薬の点数変更などパソコン業務に対応しきれないため、若い人に就職してほしい。</p>	<p>・既に実習なども行かせていただいております、就職もしています。</p>
<p>・退学者の退学理由にはどのようなものが多いのか。</p>	<p>・昨年度の退学者については経済的な理由であった。</p>
<p>・就職してからの離職率はどれくらいで、どのような理由なのか？</p>	<p>・青森中央文化専門学校について、離職率は低いとは言えない。女性が多いので、結婚・出産を機に離職する卒業生が多い。</p> <p>・青森中央経理専門学校について、正確な離職率は出ていないが、1年目で離職する者は少なく、何年か勤務してから離職する者はいる。</p>
<p>・アンケートよりも聞き取り調査で、声なき意見を吸い取り、学生が何を求めているのかを聴く機会を設けた方が良い。</p>	<p>・個別面談を学期ごとに実施しているが、それ以外の機会も見つけて、ひとつでも多くの意見を吸い上げるように努める。</p>

## 6. 次回日程（案）

→資料に基づき、次回日程（案）について説明

7. 閉会挨拶

学校法人青森田中学園学園長 青森中央文化専門学校校長 久保 薫

以上をもって、終了した。